

## 2020年度 JICA九州青年研修事業 実施予定案件に係る概要等

【用語等補足】  
 ※本表中で記載される「ボランティア」とは、JICAが派遣する海外協力隊をさします。  
 ※カウンターパートとは、JICAが派遣する日本人専門家や海外協力隊と一緒に活動を行う現地のパートナーの事です。

**全案件共通目標：将来のリーダーとして当該分野の課題解決を担う青年層の知識と意識の向上**

国・地域 案件名 混成内訳	案件目標	案件概要	科目例	研修対象者 (当該分野に従事する 20歳～35歳の青年層)	受入れ対象国の支援ニーズ等
<b>パキスタン 職業訓練コース</b>	将来のリーダーとして職業訓練行政の課題解決を担う青年層の知識と意識の向上	・日本における職業訓練の政策と行政体制を中心とした基本的な知識を学ぶ ・現場視察、関係者との意見交換等を通じ当該分野に係る日本の経験又は社会の背景等を学ぶ	職業訓練の政策と行政体制、職業訓練機関の運営の現状と課題	職業訓練行政に携わる中央政府/地方府の行政官又は指導的な役割を担う職業訓練機関職員	1. 当該案件分野に関する現状の問題および課題等 2. ターゲットとする対象者等 3. 想定される成果等 4. 関連するスキーム(協力プログラム、ボランティア等)
<b>バングラデシュ 体育教育コース</b>	将来のリーダーとして体育教育の課題解決を担う青年層の知識と意識の向上	・日本における体育教育の政策と行政体制を中心とした基本的な知識を学ぶ ・現場視察、関係者との意見交換等を通じ当該分野に係る日本の経験又は社会の背景等を学ぶ	体育教育の政策と行政体制、教育現場における体育教育の運営の現状と課題	・体育教育に携わる行政官又は指導的な役割を担う教諭 ・関連するJICAボランティア事業のカウンターパート	1. スポーツ教育等の普及 2. スポーツ行政に携わる行政官等 3. 当該分野に係る日本の経験の共有 4. スポーツ関連ボランティア
<b>アフリカおよびハイチ(仏語)母子保健実施管理コース</b>	将来のリーダーとして母子保健分野における実施体制の課題解決を担う青年層の知識と意識の向上	・日本の母子保健における制度や実施体制を中心とした基本的な知識を学ぶ ・現場視察、関係者との意見交換等を通じ当該分野に係る日本の経験又は社会の背景等を学ぶ	地域母子保健の行政と医療システム、母子保健医療機関の取組	母子保健に従事する保健所職員、看護師又は助産師	【ハイチ】 1. 5歳未満児死亡率、妊産婦死亡率とも中南米・カリブ地域で最も高い水準であり、保健体制の整備・強化が課題となっている。 2. 想定される対象者: 母子保健に従事する保健所職員、看護師又は助産士 3. 想定される成果: 乳幼児及び妊産婦等の保健医療サービスへのアクセスの拡大。 4. 関連スキーム: 保健・衛生改善プログラム、無償(ジャクメル病院整備計画)、世銀・日本UHCイニシアチブ  【チュニジア】 1. 当国では革命後の新憲法に明記された地方分権を政府が推進中。また医療水準につき、都市部と農村部では依然として格差が存在し、遠隔医療につき政府は高い関心を有している。 2. 保健省または地域の主要医療機関。 3. 地方部における医療水準の向上はもちろん、地方分権の推進支援とともに当国全土の均衡ある開発の推進を支援できる。 4. 地域経済振興・経済インフラ整備プログラム  【ベナン】 1. 母子死亡率が依然として高い 2. 看護師・助産師 3. 妊産婦へのアプローチ改善 4. JOCV  【ブルキナファソ】 1. 妊産婦死亡率や5歳未満児死亡率などが極めて高く、主な要因の一つは、基礎医療サービスへのアクセスが確保されていないことである。また、政府は妊産婦及び5歳未満の幼児に対する医療を無償化しており、増える医療需要に対し人材育成が喫緊の課題である。 2. 母子保健に従事する保健所職員、看護師又は助産師 3. 日本の母子保健における制度や実施体制を中心とした基本的な知識を学ぶこと、現場視察、関係者との意見交換等を通じ当該分野に係る日本の経験又は社会の背景等を学ぶことが期待される。 4. 協力プログラム「その他(無償資金協力「保健社会向上センター建設計画」を含む)」に位置づけられる。  【ブルンジ】 なし
【混成内訳】 ハイチ 1名 チュニジア 1名 ベナン 1名 ブルキナファソ 1名 ブルンジ 1名 カメルーン 1名 カーボベルデ 1名 チャド 2名 コートジボワール 2名 マダガスカル 1名 サントメ・プリンシペ 1名 セネガル 2名  計12か国15名					

国・地域 案件名 混成内訳	案件目標	案件概要	科目例	研修対象者 (当該分野に従事する 20歳～35歳の青年層)	<b>受入れ対象国の支援ニーズ等</b> 1. 当該案件分野に関する現状の問題および課題等 2. ターゲットとする対象者等 3. 想定される成果等 4. 関連するスキーム(協力プログラム、ボランティア等)
					<p><b>【カメルーン】</b>                      1. カメルーンは成長と雇用の為の戦略文書において、生活の質向上を戦略目標の一つに掲げ、保健システムの強化を目指すとともに、母子保健の改善への取組みに言及している。                      2. 保健省関係者及び地域の母子保健に従事する医療関係者。                      3. 日本における母子保健の制度や実態を学び、カメルーンの母子保健分野の体制改革に寄与する。                      4. 我が国はUNICEFを通じ、ワクチン接種など、カメルーンにおける母子保健に係る事業を支援している。</p> <p><b>【カーボベルデ】</b>                      カーボベルデは、近隣国と比較して乳児死亡率等の指標は改善されているが、国民の約3割が未だ貧困層であり、LDC卒業国として今後より先進的な母子保健サービスを実施可能とする体制作りや制度等を学ぶことは重要であり、本研修参加の意義は高い。保健・社会保障省などからの参加を想定。</p> <p><b>【チャド】</b>                      1. チャドは国家開発計画(2017-2021)において、生活の質向上を戦略目標の一つに掲げ、保健システムの強化を目指すとともに、母子保健の改善への取組みに言及している。                      2. 保健省関係者及び地域の母子保健に従事する医療関係者。                      3. 日本における母子保健の制度や実態を学び、チャドの母子保健分野の体制改革に寄与する。                      4. 我が国はUNFPAを通じ、チャドにおける母子保健に係る事業を支援している。</p> <p><b>【コートジボワール】</b>                      Related to Project for CSU promotion program for women, children and vulnerable people</p> <p><b>【マダガスカル】</b>                      1. Madagascar is currently presenting low quality of maternal and child health service. and improvement of community maternal and child health administration and medical care system is indispensable to promote UHC in the country.                      2. This training will target the young officials of the Ministry of Public Health who are expected to play a role to promote maternal and child health.                      3. Under the cooperation program in the health sector. we aim to improve the health service through activities by JOCVs.</p> <p><b>【サントメ・プリンシペ】</b>                      1. 保健・教育等の基礎サービスへのアクセス強化を重点分野に掲げるものの、同国の逼迫した政府予算等を理由に、母子保健への予算が限定的な状況である。                      2. 保健省職員, 医療従事者                      3. 母子保健医療体制の改善が期待される。                      4. なし</p> <p><b>【セネガル】</b>                      1. セネガル政府は、セネガル新興計画(PSE)において保健システムの強化と医療保障の拡充等を優先課題に位置付け、2022年までのUHC達成を目標に掲げている。我が国は、「国際保健外交戦略」や「平和と健康のための基本方針」においてUHC達成に向けた協力の強化を表明しており、対セネガル共和国別援助方針(2014年4月)でも、重点課題の一つである「基礎的社会サービスの向上」の優先課題に「UHC支援」を位置付けており、本研修はセネガル・日本両国政府の政策および方針に合致している。                      2. 対象者としては、今年度開始予定の「母子保健サービス改善プロジェクト(フェーズ3)」の対象州などにおける助産師や看護師等が妥当である。</p>

国・地域 案件名 混成内訳	案件目標	案件概要	科目例	研修対象者 (当該分野に従事する 20歳～35歳の青年層)	受入れ対象国の支援ニーズ等  1. 当該案件分野に関する現状の問題および課題等 2. ターゲットとする対象者等 3. 想定される成果等 4. 関連するスキーム(協力プログラム、ボランティア等)
ヨルダン 生活習慣病予防コース	将来のリーダーとして生活習慣病予防対策における課題解決を担う青年層の知識と意識の向上	・日本における生活習慣病対策への行政の取組と健康教育を中心とした基本的な知識を学ぶ ・現場視察、関係者との意見交換等を通じ当該分野に係る日本の経験又は社会の背景等を学ぶ	地域保健医療体制、栄養教育の方法、保健指導の方法、運動教育の方法、地域における取組と現状の課題	・中央/地方政府において生活習慣病予防に取り組む行政官、医師、看護師又は栄養士 ・関連するJICAボランティア事業のカウンターパート	1. 非感染性疾患は死因の86%、うち心血管疾患が最多、次点ががんである。主要因は食生活、喫煙や運動不足等生活習慣にあると言われ、政府もその予防対策の必要性を理解するも、有効なものとなっていない。加えてシリア危機で流入した難民及び財政難により、基礎的医療サービスが圧迫されている。 2. 対象者は政策立案に関わる可能性のある保健省の青年層や基幹病院の若手医師。 3. 生活習慣病予防は長期的取組みを要する。対象者が研修受講により長期的視野を持った効果的・効率的な「生活習慣病予防のための政策・地域保健医療体制」をデザインすることが期待される。 4. 実施中案件はないが、今後NCD対策支援を検討中。本件を人材育成の機会として活用する。
ベトナム アグリビジネス／アグリツーリズムコース	将来のリーダーとしてアグリビジネス／アグリツーリズム分野の課題解決を担う青年層の知識と意識の向上	・日本のアグリビジネス／アグリツーリズム政策、制度の概要や導入・運用に関する課題を中心とした基本的な知識を学ぶ ・現場視察、関係者との意見交換を通して、当該分野に係る日本の経験や社会的背景を学ぶ	アグリビジネス／アグリツーリズム関連政策と行政体制、アグリビジネス／アグリツーリズム実施機関の運営の現状と課題	・アグリビジネス／アグリツーリズムに携わる中央／地方政府の行政官及び公営企業の関係者 ・関連するJICAボランティア事業のカウンターパート	1. Current Problem and Issue: Incomplete development policy & mechanism; limited accessibility to government supports; scattered, unplanned, spontaneous, unconnected, unsustainable and poorly organized activities; lack of attention and resources to promotion activities 2. Target Group: members of Ho Chi Minh Communist Youth Union who are involving in agriculture and rural development (Agri-Business/Agri-tourism); Government officers engaged in rural development; Young leaders belong to counterpart organizations of the related JICA schemes; 4. Related scheme: 課題別研修、草の根技術協力事業、JICA海外協力隊